

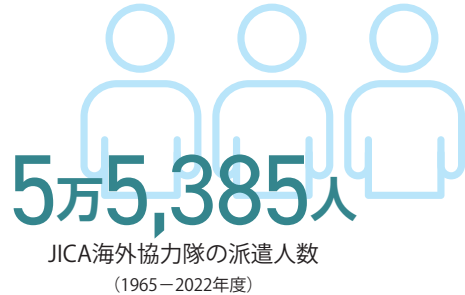
## ボランティア事業

「世界もあなたも、可能性に満ちている」—市民が主役の国際協力—

JICAのボランティア事業は、開発途上国の経済・社会の発展や復興のため、高い志を持って自発的に協力しようとする市民の活動を支援するものです。1965年にスタートした青年海外協力隊の派遣を中心とするこの歴史ある事業は、日本政府・JICAが行う草の根レベルの国際協力の代表的な事業として広く認知され、相手国から高く評価されています。これまで累計約5万5,000人が顔の見える国際貢献の担い手として活動しました(2023年3月末現在)。

### 感染・医療状況を見極め、67カ国へ1,000名以上を派遣

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を受け、2020年3月から4月にJICA海外協力隊全員が一時帰国しましたが、派遣先の感染・医療状況などを見極めながら、2020年11月から派遣を再開。2023年3月末までに67カ国1,059名の隊員を派遣しました。派遣された隊員は、日本での待機期間中もオンラインでの支援活動や能力強化などを行い、それらを生かして現地での活動に従事しています。



派遣前訓練については、参加人数を抑制し、オンライン研修も併用するなど十分な感染症対策を講じて、集合型の訓練を再開しています。

### 海外協力隊経験者の社会還元を支援

JICA海外協力隊経験者による社会還元の支援策を拡充しており、例えば、帰国隊員奨学金事業や、協力隊合格者のうち希望者を対象に、地方自治体などが実施する地方創生活動に参加する機会を提供する「グローバルプログラム」を2021年度に開始しました。今後も、帰国隊員が国際協力や日本国内の多文化共生・地方創生などの現場で、貴重な人材としてより一層活躍できるように支援の拡充を進めていきます。



ルワンダ：手工芸の作業をサポートする青年海外協力隊員(コミュニティ開発)

### JICA海外協力隊の分野分類別派遣実績(累計)

2023年3月末現在

